

# 入札参加資格確認申請説明書

## 1 入札参加資格 次に掲げる要件を全て満たす者であること。

- (1) 令和 8 年 6 月 5 日(金)付け沖縄県公報定期第 5415 号登載の特定調達契約に係る一般競争入札の参加資格及び申請方法等についての公告による県立学校校内 LAN 保守管理業務委託に係る入札参加資格を有すると認められた者
  - ア 営業年数が令和 8 年 5 月 1 日現在において 3 年以上であること。
  - イ 法人にあっては、資本金、基本金その他これらに準ずるものの額が 500 万円以上であること。
  - ウ 従業員の数が 5 人以上であること。
  - エ ローカルエリアネットワーク（以下「LAN」という。）の構築、運用又は保守のいずれかの業務に関し直近 2 事業年度以上の営業実績を有していること。
- (2) 沖縄県内に本社、支店または営業所等を有すること。
- (3) 障害対応業務体制証明書を令和 8 年 6 月 19 日(金)午後 5 時までに沖縄県教育庁教育 DX 推進課に提出し、県立学校校内 LAN に障害が発生した場合において、本島内にあっては 1 日以内に、本島外にあっては 2 日以内に技術者を派遣して対応ができることを証明した者
- (4) 仕様書に定める主任技術者及び専任の技術者を配置ができること。  
(注) Windows 及び Linux サーバ、100 台程度のクライアント、ルータ及びセンタースイッチで構成され、外部と専用回線等で接続されたもの

## 2 一般競争入札に参加することができない者

地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項に規定する者及び同条第 2 項各号に該当すると認められる者で、その事実があった後 2 年間を経過していない者。

## 3 一般競争入札参加資格の確認

(1) 入札の参加を希望する者は、県立学校校内 LAN 保守管理業務委託に係る一般競争入札参加資格確認申請書その他の関係書類（以下「申請書」という。）を、(4)により提出し、一般競争入札参加資格の確認審査を受けなければならない。

### (2) 申請書等

配付する申請書等は、次のとおりとする。

- ア 申請書等提出確認票
- イ 県立学校校内 LAN 保守管理業務委託に係る一般競争入札参加資格確認申請書（第 1 号様式）
- ウ 障害対応業務体制証明書（第 2 号様式）
- エ 同種・同規模契約の履行実績（第 3 号様式）
- オ 技術者履歴書（第 4 号様式）

(3) 申請書等の提出期間、提出場所等

ア 提出期間

令和8年6月5日（金）から6月19日（金）まで（土曜日及び日曜日を除く。）のそれぞれの日の午前9時から午後5時まで

イ 提出場所

沖縄県教育庁教育DX推進課

〒902-8501 那覇市寄宮1丁目2番16号 電話番号 098-894-3265

ウ 提出部数1部とする。

エ 申請書等は、持参又は郵送によって提出すること。ただし、郵送の場合にあっては、受付期間内に到着するようにすること。なお、申請に際しては、入札の参加を希望する者の住所及び氏名又は所在地及び名称を記載した返信用封筒（460円（定型郵便110円＋簡易書留350円）切手を貼った長形3号）を添付すること。

(4) 提出する申請書等

入札の参加を希望する者は、(2)に定める申請書等に加えて、各様式で定められた添付書類をあわせて、次のとおり提出するものとする。

ア 申請書等提出確認票

イ 県立学校校内LAN保守管理業務委託に係る一般競争入札参加資格確認申請書（第1号様式）

ウ 登記事項証明書

エ 直近の決算報告書又は貸借対照表

オ 申請する日前の直近の納税証明書（法人事業税、法人県民税）

カ 障害対応業務体制証明書（第2号様式）

キ 障害対応業務体制を証明する書類

ク 同種・同規模契約の履行実績（第3号様式）

ケ 同種・同規模契約の契約書の写し

コ 申請者の住所及び氏名を記載した返信用封筒

サ 技術者履歴書（第4号様式）

シ 技術者が保有する資格を証明する書類の写し

(5) 一般競争入札参加資格の確認結果

競争入札参加資格確認通知書により郵送にて申請者あて通知する。

(6) その他

ア 申請書等の作成にかかる費用は、申請者の負担とする。

イ 沖縄県は、申請書等を公表又は無断で他の用途への使用はしないものとする。

## 技術者履歴書について

一般競争入札に参加できる者の資格において、必要とされる「技術者」の履歴に関して、以下のとおり「技術者履歴書」（第4号様式）を提出することにより確認する。

### 1 技術者名

### 2 経歴

今回の保守業務に関連する業務経歴に関して記述。複数の記述可。

#### (1) 業種

SEや開発など担当した業種を大まかなレベルで記述

#### (2) 要素技術

業務遂行にあたり、主に必要とされた技術を記述

例) AP、ネットワーク（LAN、WAN）サーバ、セキュリティ、ネットワーク監視、等

#### (3) 期間

該当業務に従属した期間を記述

例) 10年間（H27～R7）

### 3 実務経験

今回の保守業務に関連する実務経験に関して記述。複数の記述可。

#### (1) 実務概要

今までに担当した実務の概要を記述

例) イントラネット構築、データウェアハウス構築、CTI構築

#### (2) 要素技術

実務遂行に際して必要とされた主な技術

例) AP、LAN、UNIX、NW、DB構築技術、NMS技術、等

#### (3) フェーズ

実務において担当したフェーズを記述

例) 設計・構築・運用・保守、等

#### (4) 期間

実務に従事した期間を明記

例) R5.04～R8.03

### 4 保有資格

取得した資格名称及び取得時期を記述。複数の記述可。

### 5 システム運用関連の保有知識

特記すべき事があれば「その他」に記述